

防災講演会  
2022

関東大震災研究・日本の第一人者が語る

# 関東大震災から100年

震源直上の神奈川で何があったか？

神奈川県にとって関東地震は巨大直下型地震である。私は10年余をかけて震源域の真上にあたる神奈川県に残る慰霊碑、記念碑、遺構など関連物の全てについて現地調査を行ってきた。それらの結果をもとに地震時に震源直上で発生する様々な災害とその復興について語る。

名古屋大学減災連携研究センター特任教授

**武村 雅之 氏**

《主な受賞》

日本地震学会論文賞・日本地震工学会功績賞  
日本建築学会著作賞・文部科学大臣表彰 など

《著書》

復興百年誌『石碑が語る関東大震災』

(2017年鹿島出版会)

関東大震災を歩く「現代に生きる災害の記憶」

(2012年吉川弘文館) ほか多数

▼ 日時：12月10日(土) 13時半～15時半

▼ 会場：ひらつか市民活動センター

(平塚市見附町1-8/平塚駅西口より徒歩10分)

▼ 参加費：無料【zoom参加可】

▼ 定員 64名

▼ お申込み・お問い合わせ

Tel 090-1659-4343(山田)

Fax 0463-34-5738(原園)

Mail [goten463star@gmail.com](mailto:goten463star@gmail.com)

(zoom参加ご希望の方はこちらのアドレスへ)

主催：ひらつか防災まちづくりの会

後援：平塚市